

ひだまり

第5版

令和2年 8月号

公立八鹿病院 緩和ケア病棟



真っ青な空に入道雲が湧き上がる盛夏の季節になりました。毎日厳しい暑さが続きますが、皆さんいかがお過ごしですか。感染予防のためのマスク着用も重なって、熱中症患者さんが多いと聞きます。栄養、水分補給をしっかりと、体調には十分気をつけたいです。緩和ケア病棟の庭園には今年も太陽の恵みを受け、真赤なプチトマトがたくさん実りました。

今回は緩和ケア病棟でおこなっている痛みのケアについてお伝えしたいと思います。どうぞご覧ください。

季節の行事 七夕会

7月7日に七夕会を行いました。
うたと短冊づくり、七夕工作をして
楽しい時間を過ごしました。



参加者で七夕の歌
を楽しみました！



七夕飾り
の
写真
入れ
を
作
り
ま
し
た



栄養管理科の
特製デザート
タイム

痛みの辛さを和らげるってどうするの？

～ある患者さんのことば～

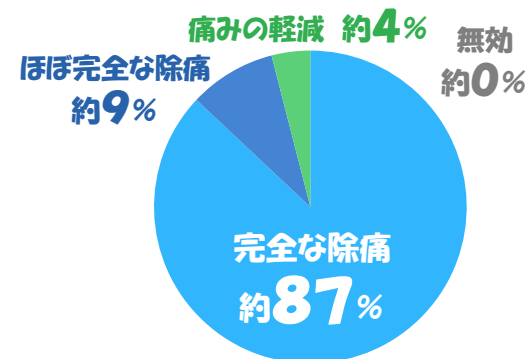
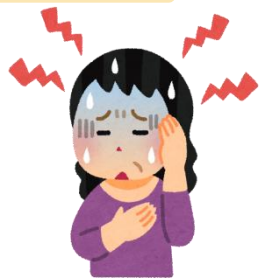
痛いというか、足が痺れて気が悪い感じ。痛みは10段階で8くらい。

薬が効くとは思わなかった。今は痛み1か2くらい。

食事美味しいし、ここでの生活に満足しています。

がんになると、約8割の人が痛みを感じ、その多くが中程度～高度であるといわれています。

がんの早い時期から痛みを感じる人もいれば、病状が進んでから初めて痛くなる人、病状が進んでも痛みがあらわれない人など、痛みのあらわれ方は患者さんによってさまざまです。



**がん患者さんの痛みの90%以上は、
がんの痛みの治療により抑えることが
できるという結果がでています**

がんの痛みは取り除くことができる症状であり、緩和ケアでは、痛みを取り除くことを第一に考えています。

**外来治療でも痛みをとることができますが、
緩和ケア病棟ではさまざまな職種のスタッフが協力して痛みに対処します**



<医師>

患者さんの痛みに
効果のある薬や他の治療を
選択します



<看護師>

患者さんに寄り添い、痛み
に早く気づき、必要なケアをします



<薬剤師>

患者さんの痛みに
効果的な薬を提案
します



<リハビリスタッフ>

患者さんが
痛みなく動ける方法
を提案します



<栄養士>

患者さんの
希望を聞きながら、
食事を準備させて
いただきます

【編集後記】

今回は、緩和ケア病棟でおこなっている家族の方へのケアについてお伝えしたい
と思います。気温の高い日が続きますが、皆さん体調管理には十分気をつけて
お過ごし下さい。